

記入例 2 (コンクリート試験)

試験依頼書 (コンクリート・モルタル)

課長		担当		受付	
----	--	----	--	----	--

※下欄には記入しないでください

依頼日	年号	年	月	日
	令和			
調定番号	—			
合計金額				
内訳	本体価格			
	消費税等			

領収欄	
-----	--

依頼者	所在地	〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 TEL 018-863-5691 FAX 018-866-3134
	会社名	試験報告書のあて名は、この会社名が記載されます 株式会社秋田材料試験センター
	氏名	※依頼手続きをされる方が直筆で署名される場合、 押印は不要です 印
受託者	一般財団法人秋田県建設・工業技術センター[工業材料試験センター] 理事長 ○ ○ ○ ○	

品名	圧縮強度試験用供試体 (コア供試体・圧縮強度試験用円柱供試体)
産地又は製造者名	●●生コンクリート株式会社 ▲▲工場
工事名	○○○○新築工事

項目	試験方法	数量	備考
1 コンクリートの圧縮強度試験*	JIS A 1108	6 個	*JNLA標章付き試験報告書を発行可能です。
2 コンクリートからのコア圧縮強度試験	JIS A 1107	個	
3 モルタルの圧縮強度試験 (円柱)	<input type="checkbox"/> JIS A 1108 <input type="checkbox"/> JSCE-G 505	個	
4 モルタルの曲げ強さ試験 (角柱)	<input type="checkbox"/> JIS A 1171 <input type="checkbox"/> JIS R 5201	個	JIS規格による試験は、曲げ3個、圧縮6個となります。
5 モルタルの圧縮強さ試験 (角柱)	<input type="checkbox"/> JIS A 1171 <input type="checkbox"/> JIS R 5201	個	
6 コンクリートの凍結融解試験	JIS A 1148 (A法)	3個1組	
7 コンクリートの中酸化深さの測定	JIS A 1152	個	
8 ソフトコアリングの圧縮強度試験	(一社)ソフトコアリング協会規格	本	切断及びキャッピングを含む
9 副本 No. 分		部	

※1~3の供試体は、依頼者の責任においてキャッピング、研磨等をお願いします。

コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号	<input type="checkbox"/> JNLA標章付き試験報告書を希望する <input checked="" type="checkbox"/> JNLA標章付き試験報告書を希望しない
<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> その他 ()	27	18 cm	20 mm	N	
打設日: 5月 2日	試験日: 5月 30日	材齢: 28日			
上面仕上げ: <input checked="" type="checkbox"/> キャッピング <input type="checkbox"/> 研磨 <input type="checkbox"/> アンボンドキャッピング					
養生: <input checked="" type="checkbox"/> 標準 3個 <input checked="" type="checkbox"/> 現場水中 3個 <input type="checkbox"/> 現場封かん 個 <input type="checkbox"/> その他 () 個					

* JNLA登録試験においては、JIS A 1132 の5.5の供試体の形状及び寸法の許容差の測定を省略します。供試体の形状及び寸法の許容差については依頼者が責任を有することと致します。

(備考)

「1 コンクリートの圧縮強度試験」を依頼する場合にご記入ください

結果の速報: 希望 不要 速報送付先 (TEL FAX Mail) 018-866-3134

依頼及び試験で得られた情報は、ISO/IEC17025に基づき機密管理します。

発行予定日: 月 日	連絡先 018-863-5647 (秋田太郎)	骨・ア・コ・金
サンプル(適 月 日, 否)	郵送・TP保存・立会 月 日 時	化・他・項・JNLA

※摘要欄には「連絡先」以外記入しないでください